

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	松川マレットゴルフ場	所在地	須坂市大字小島1478番地1		
施設分類	スポーツ・観光系施設	所管課	文化スポーツ課		
財産区分	行政財産	延床面積 (m ²)	5.17		
居住誘導区域	該当	防災関連施設	非該当		
設置根拠	須坂市体育施設条例	設置の目的・経緯	体育の振興を図るため	交通アクセス	バス停豊島町から徒歩 3 分
事業内容		貸付の有無	有		
管理運営の状況	直営	委託内容			
備考 (その他特記事項)	劣化調査での危険個所の把握と事故の未然防止に努める (マレットゴルフ場)				

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	地下	建築面積	延床面積	5.17
構造 (主たる建物)	W造		建築年度 (主たる建物)	1997	築年数 (主たる建物)
取得価格	1,562,795		耐震化の状況		新耐震基準施設
帳簿原価	1,562,795		バリアフリー対応		
減価償却累計額	1,562,794		省エネルギーの対応状況		
老朽化率	100%		施設の劣化状況		

3 施設コスト

単位 (千円)

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費	534	565	590	563
	委託料	134	558	258	317
	光熱水費	0	0	16	5
	維持補修費	0	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	0
	指定管理料				
	その他	173	108	84	122
費用合計		841	1,231	948	1,007

	利用料等収入	0	0	0	0
収入	国庫補助金等収入				
	その他				
	収入合計	0	0	0	0

収支	-841	-1,231	-948	-1,007
利用者一人当たりコスト	4.70	12.82	3.65	5.64

修繕履歴	金額	3,570	内容	1999年度 防球ネット
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修 費用				

4 施設利用状況

利用対象	誰でも	
開館時間	平日	日の出から日没
	休日	日の出から日没
休館日		
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	179	96	260	178	46%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用時間					
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名	施設名称	松川マレットゴルフ場
-----	------	------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	E	-2	他施設と比較してかなり多い (200%以上)
	合計	-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない (50%未満)
	B	1	平均と比較して少ない (50%以上100%未満)
	C	0	平均と比較し同規模 (100%以上150%未満)
	D	-1	他施設と比較して多い (150%以上200%未満)
	E	-2	他施設と比較してかなり多い (200%以上)

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた (10%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率			
	合計	3	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた (10%以上)
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた (0%以上)
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った (-5%以上)
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った (-10%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
	合計	0	

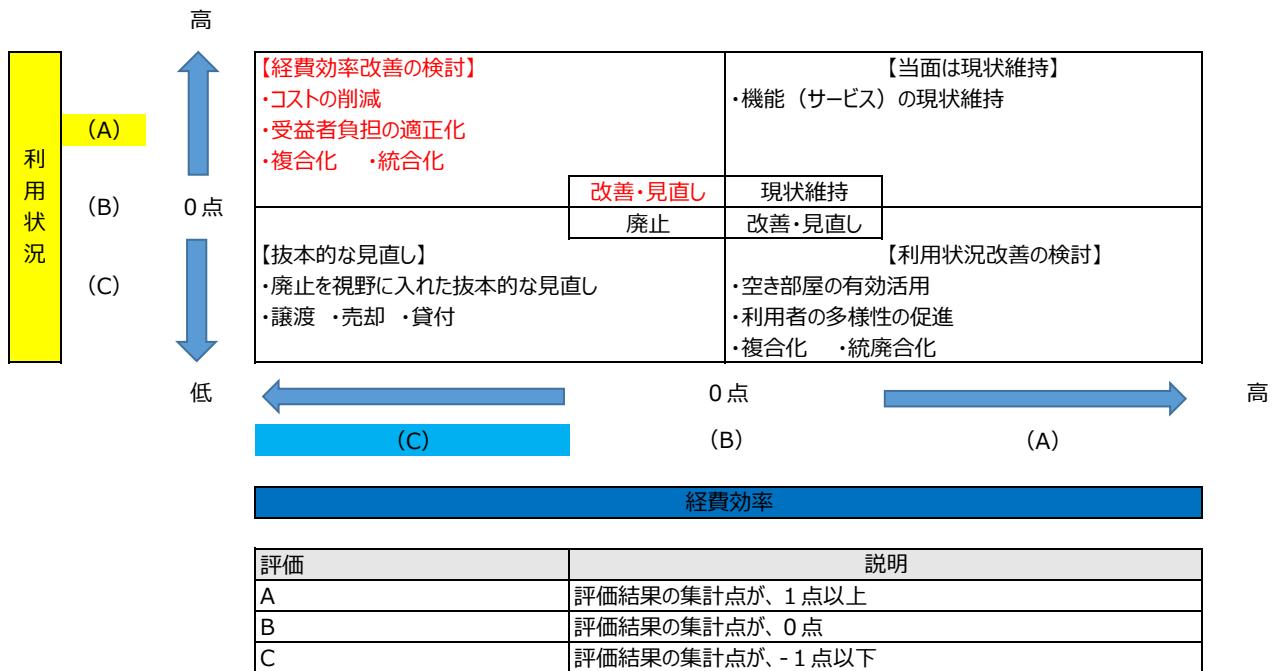
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	3
	合計点数	1

【経費効率改善の検討】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	0 横軸
縦軸	必要性と経費効率からの評価	1 縦軸
	合計	1

【長寿命化の検討】

